

外国為替業務に関する取引方針

本方針は、農林中央金庫（以下、「当金庫」といいます。）とお客さまとの外国為替取引に関し、当金庫の役割、標準的な取り扱い方法等についてご説明するものです。

なお本方針は、当金庫、お客さまのお取引に適用される法律および規制（規則）に優先するものではありません。

1. お客さまとの外国為替取引における当金庫の役割

当金庫は、お客さまとの外国為替取引において、別段の合意がない限り、原則としてプリンシパルの立場でお取引いたします。プリンシパルとは、取引当事者として自らが取引の相手方となる市場参加者を指します。当金庫は、別段の合意がない限り、お客さまの代理人、受託者もしくは金融アドバイザーまたはそれらに類似する立場においてお取引するものではありません。

2. 情報提供

- (1) 当金庫が提供する外国為替相場状況や見通しに関する情報等は、情報提供のみを目的とするものであり、特定の取引の勧誘を目的とするものではありません。
- (2) 当金庫は、信頼に足ると判断した情報に基づき情報提供を行いますが、その情報の正確性や完全性を保証するものではなく、また提供した情報はその時点での見解を示すのみであり予告なく変更されることがあります。外国為替相場の見通しに関する判断は、お客様ご自身の責任で行っていただくようお願いいたします。
- (3) また、当金庫は、提供した外国為替相場に関する相場見通しとは異なる相場観に基づき、自ら外国為替市場の参加者として取引を行う場合があります。

3. オーダーの取り扱い

- (1) お客さまは、当金庫に取引執行を依頼（以下、「オーダー」といいます。）する際、オーダーに個別条件を加えることができます。（例えば「アットベスト」、「指値」および「ストップロス」等）
- (2) 当金庫がお客さまからお預かりしたオーダーについては、当金庫がオーダーの一部または全部を執行することをお約束するものではなく、そのオーダーの執行を試みる意思があることを意味します。
- (3) 当金庫は、お客さまよりお預かりしたオーダーをいつでもお断りすることができ、また、どのような場合においてもそのオーダーの一部または全部を執行できなかった理由を開示する義務を負いません。
- (4) 当金庫は、別段の合意がない限り、自身の裁量で、どのオーダーを執行するか、いつ執行するか、どのように執行するかを決定いたします。
- (5) 当金庫は、自身の判断で、リスクが過大である、マーケットの機能を阻害またはゆがめる可能性等があるオーダーをお断りすることがあります。
- (6) 当金庫は、取引執行にあたり、価格変動リスク等をコントロールすることを目的に、同時または事後に外国為替市場においてカバー取引によるヘッジを行う場合があります。

- (7) 当金庫は、お客様の取引ニーズに対し機動的に対応するため、当金庫自身のリスク管理を目的に、適切と判断する手法により、お客さまとの取引の前にカバー取引（プリヘッジ）を行う場合があります。プリヘッジは、当金庫が各取引においてお客さまに提示することができる価格及びお客さまの取引依頼を執行するための市場の流動性に影響することがあります。
- (8) 当金庫の行う取引は、お客さまからお預かりしたストップロスオーダーのトリガーレベルに近い水準で執行される可能性があり、お客さまのオーダーの参照レート等に影響を与え、ストップロスオーダーがトリガーされるきっかけとなる場合があります。

4. プライシング

- (1) 当金庫がお客さまと約定する最終価格は当金庫が市場実勢と判断するレートにマークアップ等様々な要素を加味して決定しております。マークアップとは、お客さまとの取引に際し当金庫が必要とする取引執行コスト、マージン、鞘等の総称を指します。マークアップを決める要素としては、通貨、金額、期間、市場環境（流動性やイベント）、お客さまの取引状況等があります。指値注文の場合、市場実勢が指値価格に到達したとしても、マークアップを含んだレートでは到達していない等、注文が執行されないこともあります。
- (2) 当金庫の提示するレートは、個々のお客さま向けに提示されており、市場環境、当金庫自身の費用、当金庫とお客さまの取引関係等を踏まえた当金庫の総合的な判断に基づいています。当金庫は同じまたは類似した取引に対して、お客さま毎に異なる価格を自身の裁量で提示することがあります。
- (3) 当金庫が提示する公示相場は、当日 9 時 55 分頃の市場実勢と判断する取引レートに、当金庫のポジション管理にかかるコストや収益等を加味したものです。公示相場については、当金庫所定の条件の元、当日中の取引に適用されますが、日中に大きく相場が変動する場合、当金庫のリスク軽減を目的に変更される場合があります。

5. 情報の取り扱い

当金庫は、お客さまのお取引情報について適切に管理いたします。また、当金庫は、市場の情報と共に、お客さまから依頼された取引および執行した取引等の情報を、適切に合算、匿名化した上で、市場動向概況として利用することがあります。

6. 利益相反の管理

お客さまとの外国為替取引の締結にあたり利益相反を管理する必要がある場合、当金庫は利益相反管理方針等に基づき適切に対応いたします。

以 上